



2010~2011年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

事務局・例会場 鹿児島東急イン
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
TEL 090-5295-2736
FAX 099-251-5290
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

会長 前田 正幸
会長エレクト 小山田 吉治
幹事 佐藤 俊一
編集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

Vol. 15-12

第632回例会 平成22年9月30日(木) プログラム「ゲスト卓話 鹿児島県獣医師会会長 坂本絃様」

前回第631回例会[9月16日(木)]の報告 於：東急イン

【会長アドレス】会長 前田正幸

今日は、9月も中旬になりましたがしばらく厳しい残暑が続くみたいです。

私事ですが、先週の土曜日にゴルフ場でゴルフボールが空から降ってきて、頭を直撃し二針縫う怪我で済み、不幸中の幸いでした。事故はいつ起こるかわかりません、皆さんも十分気を付けて下さい。

さて、9月20日は敬老の日です。敬老の日は、長い間社会の為に尽くしてきた高齢者を敬い、長寿を祝う日です。記念日や祝祭日には、西欧由来や中国から伝わってきたものが数多ありますが、敬老の日は日本独自の記念日です。

そもその由来は、1947年に兵庫県の野間谷村(旧八千代町。現在の多可町。)が、「としよりの日」として村独自の祝日を考案し、お年寄りを敬い大切にしようと敬老会を開催したのが始まりだそうです。1950年代頃には、兵庫県全域で行われるようになり、やがて全国にこの発想と行事が広がっていったそうです。そしてやがて「老人の日」に名称を変え、1966年に正式に国民祝日として法制化された際に、「敬老の日」に改められました。これ以外にも、敬老の日の由来と言われる説が2つあるそうです。

聖徳太子の悲田院説聖徳太子は、大阪に四天王寺を建立するにあたり、四天王にあわせて、「四箇院」を建てたと言われています。「敬田院」は、仏法修行の道場。「施薬院」は、病者に薬を施す場所。「療病院」は、病気の者を収容し、病気を癒す施設。「悲田院」は、身寄りのない者や年老いた者を収容する施設。今でいうところの老人ホームである悲田院が建てられた日が、9月15日であったためこれが敬老の日の由来になったという説です。もう一つは、養老の滝由來說昔、美濃の国に親孝行な息子が、お酒の好きなおじいさんと住んでいました。息子は、山で取った薪を売って生活していましたが、貧乏なので、おじいさんにあまりお酒を飲ませてあげることができません。ある日、山奥を歩いていて足を滑らせ谷間に落ちたところ、酒が流れる滝を見つけました。息子は嬉しくて、ひょうたんにお酒を入れて持ち帰りました。おじいさんが大喜びでお酒を飲んだところ、不思議なことに白髪は黒くなり、顔の皺も無くなって、すっかり若返りました。この話が元正天皇にまで伝わって、天皇がおいでになり飲浴されたところ「肌は滑らかになり、痛むところも治り、老いを若返らせる不思議な水」と大変喜ばれその後、年号が養老にあらためられました。元正天皇が美濃に向け出発したのが9月中旬だったことから9月15日を敬老の日に定めたとする説です。

日本は1970年(昭和45年)に高齢化社会に、1994年(平成6年)に高齢社会になり、2007年(平成19年)には超高齢社会となりました。こんな時代だからこそ敬老の日の意義をもう一度再認識したいと思います。

【会務報告】幹事 佐藤俊一

① 来週(9/23)は祝日につき休会です。

② 市内RC会長幹事会が、10/7(木)18:30~山下ガバナー補佐別邸にて行われます。

【ロータリー財団寄付目標達成者】9/16

久保山芳昭君・百崎隆子君

【ニコニコBOX】

◆森迫直子君 本日の松下さんのペンリレーにハートがキュンとなりました。先生と又、お会いできるといいですね!

◆南幸弘君 先日のゴルフコンペ、優勝でした。次回は11月28日指宿ゴルフクラブを予定しておりますので、多数の参加をお願いします。

◆百崎隆子君 久しぶりに来ました。皆さん元気そうでなによりです。なるべく協力出来る様、頑張ります。

◆永田優治君 南さん、本日は宜しくお祈りします。

《ニコニコBOX累計額 ¥80,000-》

プログラム委員長 永田

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2010~2011年度 クラブテーマ「心と心をつなぐ奉仕の輪」

【プログラム】会員卓話 南幸弘君
「メタボリックシンドロームと医療法人圭裕会の取り組み」



2006年の新語・流行語大賞のトップテンにも入るくらい近年注目されている「メタボリックシンドローム（メタボ）」。

不健康な生活習慣によって、内臓脂肪型肥満に高血糖・高血圧・高脂血症が合併した状態を言う。これを放置し続けると、脳卒中、心疾患（心筋梗塞等）、糖尿病合併症（人工透析・失明）等へと進展していく。特に内臓脂肪による肥満が着目され、H20年度より特定健診制度（糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査）では、40歳から74歳までの中高年保険加入者を対象に健康保険者に特定健診の実施を義務化すると共に、メタボリックシンドローム該当者、または予備軍と判定されたものに対して特定保健指導を行うことを義務づけている。

生活習慣の改善として、食生活の改善と運動習慣の徹底と禁煙があるが、お金もかからないウォーキングを勧めている。

『圭裕会 スローガン

1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ』
①めざそう！1日1万歩！——1日千歩から始めよう
②必要な分だけ食べよう、腹8分の食事

医療法人圭裕会グループは、予防事業に力を入れ、運動療法、健康増進施設「ケイユウスポーツクラブ」、休養施設、栄養面ではヘルシー弁当屋「菜々」、歯科の運営を行っている。病氣予防だけでなく、寝たきりにならないための介護事業として通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所、グループホームなど介護保険関連の事業も行っている。

これからもより地域に密着し、温泉保養都市を宣言する指宿市の健康づくりの拠点として頑張っていきたいと思えます。

第1820地区（ドイツ・フランクフルト）GSE歓迎会 H22年9月27日（月）18：30～於：東急イン 市内RC会員、おトファミリー、地区GSE委員会、総勢64名の参加でした。皆様のご協力有難うございました。
滞在日程：9/26（日）鹿児島空港着→10/23（土）宮崎空港発

<GSEチームの紹介>

- ・マンフレッド・スピントラー（チームリーダー）
61歳男性 ハイテクベンチャー企業相談員
- ・クリストファー・テクストール（メンバー）
34歳男性 ドイツ語及び歴史教師
- ・アレキサンダー・シャウプ（メンバー）
26歳男性 メディアエコノミスト
- ・ミカエラ・ブルゲル（メンバー）
31歳女性 航空機産業のコンサルタント及びプロジェクトマネージャー
- ・カトリン・ワグナー（メンバー）
31歳女性 青少年福祉事務所長
- ・クリスティーナ・シュミット（メンバー）
31歳女性 医師



| 出席報告 | 会員数 | 出席 | 出席率% |
|----------------|-----|----|-------|
| 第631回9月16日（木） | 48 | 31 | 64.58 |
| 第629回9月2日（木）訂正 | 48 | 45 | 93.75 |

《次回（第633回）例会のお知らせ》
日時：H22年10月7日（木）12：30～13：30
場所：東急イン2F
プログラム：職業奉仕委員会担当

| 市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更（記帳受付あり） | | | |
|---------------------------------|-------|---------------------------|-----------|
| 月日曜 | RC | プログラム | 例会場 |
| 10月1日（金） | 鹿児島RC | ロータリー情報委員会主催クラブフォーラム | 山形屋 |
| 10月4日（月） | 中央RC | 職業奉仕授章式 | 山形屋 |
| 10月5日（火） | 東南RC | 職業奉仕フォーラム | サンロイヤルホテル |
| 10月5日（火） | 城西RC | 公式訪問前のクラブ協議会 山下皓三ガバナー補佐訪問 | 東急イン |
| 10月6日（水） | 南RC | ★職場訪問 南九州物流センター | サンロイヤルホテル |
| 10月6日（水） | 西RC | ガバナー補佐公式訪問 | 山形屋 |
| 10月6日（水） | 西南RC | 職業奉仕委員長卓話 | ゆうづき |
| 10月7日（木） | 東RC | ガバナー補佐訪問 | 山形屋 |
| 10月7日（木） | 北RC | クラブフォーラム（職業奉仕委員会） | 東急ホテル |